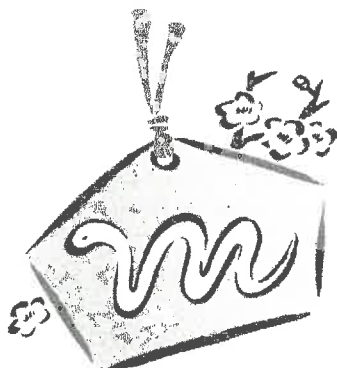


センター通信

学び



令和7年伊丹市二十歳の祝典実行委員会

委員長 梶川 陸

(西中学校出身)

私は、二十歳を迎えられたことをとても嬉しく思います。また、家族、友人、全ての支えてくれた方々、そしてこの社会に感謝を申し上げます。

これまでの人生を振り返ると、私は多くの学びの機会を得てきました。「学び」というのは、学校での勉強だけではありません。部活動や習い事、アルバイトやボランティア、家族との生活や友達と遊ぶことなど、多くの学びの機会がありました。今までの人生全ての「経験」が「学び」であり、私たちを成長させ、今の私を形作る大切な要素となっています。

そのような中、私は現在、教員を目指しています。教員の役割は、子どもたちに勉強を教えることだけではありません。先ほど述べたように、勉強以外を含めた全ての学びの機会を子どもたちに提供することが、教員の使命だと考えています。私は、教育の力を信じています。教育は人々の心を開き、知識を広げ、未来を創造する力を持っています。私はその一端を担うことができるよう学び続けていきます。

私たちの使命は、これからの人生も学び続けると共に、次世代の人々に学びの機会を与え続けられるような社会をつくることです。「世界は誰かの仕事でできている。」この言葉は、私の恩師が好きだと仰っていた言葉です。どのような職種、方法であれ、次世代のため世界を支えなければならないとその先生も仰っていました。私はこの言葉を胸に、これからも努力を続けていきたいと思っています。

これまで支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れずに、恩返しをしたいと思います。家族や友人、先生方、職場の同僚や先輩方、そして社会全体に対して、感謝の気持ちを持ち続けることが大切だと感じています。これからも皆さんの支えを受けながら、学び続け、社会の一員として、この世界をつくりあげていきたいと思っています。

令和6年度 青少年を守り育てるための学習支援事業

11月27日(水)、令和6年度 兵庫県青少年を守り育てるための学習支援事業(阪神北ブロック)が三田市まちづくり協働センターで開催され、本市からは職員と少年補導委員さん、12名が参加しました。

—研修会— 演 題 「子どもの自尊感情をはぐくむ ～夢抱き叶える子どもに～」

講 師 加島 ゆう子 氏

研修会に参加しての感想

・講師の方が「夢を叶えるためには良いイメージで生きることが大切！」と言われたのが印象に残りました。

そして、子どもと関わる時、機会があれば「この言葉と考え方」を伝えたいと思いました。

・講師の方がエネルギーで、元気をいただきました。教わった肯定的なイメージトレーニングを使おうと思います。

繁華街特別補導活動

12月20日(金)、イオン伊丹にて南・有岡・摂陽ブロックの少年補導委員と少年愛護センター職員、総勢19名で繁華街特別補導を行いました。年末が近づいていることもあり、人出は多かったが、特に問題となるような事案はありませんでした。

自己肯定感(自分を肯定し、大切に思う感情)を高める ～『家庭』にできること～

仙台市教育委員会発行の令和5年度「学習意欲の科学研究に関するプロジェクトリーフレットによると、「家庭でのコミュニケーション」と「自己肯定感」、また、「自己肯定感」と「学力」には関係があると分析しています。コミュニケーションを大切にしている家庭の子どもは自己肯定感が高く、自己肯定感の高い子どもは学力が高い傾向にあるという調査結果が出ています。自己肯定感を育む「家庭でのコミュニケーション」のポイントとして、次のようなことが考えられます。

- ・子どもの気持ちや思いを受け止めながら、話をしっかり聞いて、子どもに「自分は大切な存在だ」と実感させる
- ・他の子と比較せず、子どもの良さを見つける意識をもって、取組の姿勢や過程を認め、褒め、励ます
- ・将来の夢や目標の達成に向けて、日ごろから話し合う機会を持ち、一緒に考え、前向きな気持ちになるよう励ます

子どもたちが自己肯定感を高めるためには、それぞれの子どもにとって、話を聞いてもらえる人、認めてくれる人、褒めてくれる人・・・等が必要と考えれば、「家庭でのコミュニケーション」の『家庭』の部分で『地域』や『学校』等に置き換え、子どもを見守る大人として何かできることがあるのではないのでしょうか。

子どもと保護者のためのなやみ相談窓口

<電話相談> ☎ 072-770-8742

月曜日～金曜日(年末年始・祝日を除く) 10:00～17:30

<来所相談> ☎ 072-780-3540 (要予約)

月曜日～金曜日(年末年始・祝日を除く) 10:00～17:00

<メール相談> algo@itami.ed.jp

または、当センターHPのメールフォームをご利用ください

12/1～20 補導活動(暫定値)	幼児・小学生	中学生	高校生・その他	大人
あいさつ	537	165	77	315
声かけ/会話等	257	22	25	91
(内) 問題行動	遊びに関する事	0	4	0
	交遊に関する事	1	0	6
	その他	0	1	0
12/1～20 相談活動	電話相談 0 件	来所相談 1 件	メール相談 1 件	
12月 有害図書回収状況	有害図書 200 冊	有害AV等 53 個		

12月の事案 (ひょうご防犯ネット情報 -12/1-21 掲載分-)

日	時刻	場所(事案)	概要
2	14:05	平松5(声かけ)	公園で遊んでいた女子小学生に対して、男が「男が女装してもよいと思う。」などと声をかけた。
4	17:25	荒牧7(不審者)	自転車で行走中の男子小学生に対して、前方から来た男が、突然走り出して近付いてきた。
9		警告	☆11/22 発生(不審者) 其後の捜査により、行為者が特定され、警告がなされた。
16	15:45	緑ヶ丘2(声かけ)	徒歩で通行中の女子小学生に対して、「写真を撮らせて」など声をかけ近付いてきて、写真を撮って立ち去った。
18	8:30	☆下河原1(無断撮影)	自転車で行走中の女子高校生に対して、男がスマートフォンで無断撮影した。犯人は特定され、検挙された。
19	9:13	西野1(不審者)	女が金属バットのようなものを持って歩いていた。☆その後、解決した。
20	検挙	☆9/9 発生(伊丹1丁目所在の駅構内における盗撮)	12/16に犯人が検挙された。

<1月>

7(火)	伊丹市少年補導委員連合会 役員会	24(金)	有害図書回収
7(火)	伊丹市少年補導委員連合会 定例理事会	(随時)	街頭補導活動
10(金)	広報啓発活動・一斉補導		中学校区内補導活動
11(土)	伊丹市少年育成協会 新年交歓会		電話・来所・メール相談

(各小学校区)

(各中学校区)

(愛護センター)

「センター通信」へのご意見・感想を、伊丹市立少年愛護センター(TEL072-780-3540)までお寄せください。